

2022-23 年度

国際ロータリー第 2660 地区

地区委員会

活動計画書



**IMAGINE
ROTARY**

大阪のロータリー 100 周年を祝おう！

Rotary
District 2660



目次

研修委員会	2
奉仕活動部門	
クラブ奉仕・拡大増強委員会	3
職業奉仕委員会	4
国際・社会奉仕委員会	5
公共イメージ部門	
公共イメージ向上委員会	7
青少年奉仕部門	
学友委員会	8
RYLA 委員会	9
インターアクト委員会	10
青少年交換委員会	11
ローターアクト部門	
ローターアクト委員会	12
ロータリー財団部門	
地区財団監査委員会	14
ロータリー財団委員会	15
米山奨学部門	
米山奨学委員会	16
危機管理委員会	17
財務委員会	18
規定・決議審議委員会	19
大阪・関西万博関連事業推進委員会	20
大阪のロータリー100周年委員会	21

地区研修委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本 博史	大阪南	委員	新堂 博	大阪城北
副委員長	四宮 孝郎	大阪西南	委員	中島 清治	大阪天満橋
委員	延原 健二	大阪大淀	委員	樋口 信治	大阪
委員	大橋 秀典	東大阪東	委員	藤井 眞澄	大阪南
			幹事	清水 久博	大阪南

活動方針・活動計画

研修委員会の目的は、ガバナー、ガバナーエレクトがクラブと地区の指導者に研修を行い地区の研修計画全般を監督する上で支援する事とされています。

そして、研修委員会は、各会合の招集者に対して責任を負うという点が明確にされています。

特に、

- 1) 会長エレクト研修セミナー（PETS）
- 2) 地区・研修協議会
- 3) 地区チーム研修セミナー
- 4) ガバナー補佐の研修

に関して、ガバナーエレクトに協力をします。

その他のセミナー、研修行事については要請あれば協力していきます。

上記の従来の責務に、今年度は以下の2点を加え、取り組んでいきます。

①RI 関連情報の入手と整理

RI 理事会決定の変革のスピードが加速している現在、偏った情報、多すぎる(又は、少なすぎる)情報を整理し、地区として能動的に行動できるよう、ガバナーに助言できるよう努めます。

②RAC 研修の研究

RIがRACの地位を今後ますます高めようとしていることは間違い無く、よってRACの資質向上をはかる事は非常に大切です。ロータリアンによるRACの研修のあり方、方法など研究していきます。

以上の事項をガバナー、ガバナーエレクトの方針のもと進めていきたいと考えます。

クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	加茂 次也	東大阪	委員	堀田 遥介	大阪北梅田
副委員長	樋口 武英	大阪東	委員	下宮 義弘	大阪東南
副委員長	金子 勝信	東大阪中央	委員	田野瀬 太樹	大阪
副委員長	石橋 英司	東大阪	委員	川口 秀司	大阪東
副委員長	藤間好太郎	大阪水都	委員	福田 忠	大阪難波

活動方針

一昨年度後半から続くコロナ禍でクラブの最大課題である会員増強活動は難しい局面が続いています。退会防止の面から会員種類の多様化を紹介してきましたが、地区内クラブの具体的な対応を紹介しようと考えています。会員増強について地区内クラブの約 65%に当たるのが 40 人未満のクラブであるので、これら少人数クラブの取るべき会員増強活動のモデルの提案も行っていきたく思っております。また、当委員会の新たな役割としてクラブビジョン策定がありますが、クラブの活性化のためにマイロータリーのツールを用いての自クラブの分析を踏まえたうえでのクラブビジョン策定を各クラブに促し、既に策定を終えたクラブであってもその見直しをする必要があることを訴えていきたく思います。そして、ロータリー賞獲得を推奨することでもクラブ活性化に繋げていきます。これらはガバナー補佐や公共イメージ向上委員会とともに推進して参りたく存じます。

活動計画

- 2022 年 5 月 28 日実施致しました会員増強セミナーにおきまして、当委員会の職掌として加わった「クラブビジョンの策定」について、従来からの「会員増強と退会防止」について当委員会から講演を行いました。
また、クラブ活動事例報告として大阪東 RC からクラブビジョンの策定の経緯を、大阪平野 RC より新人の発表を交えての増強活動の報告を、高槻東 RC からは CLP を用いてのクラブ改革と増強活動の報告をして頂きました。
- クラブビジョン策定の現状把握と未策定クラブにマイロータリーのアクセスメントツールを用いての策定を、ガバナー補佐協力を仰ぎながら促してまいります。
- 少人数クラブに対して、奉仕活動の厳選や組織改革などを通じての改革を提案します。
- 従来通り 8 月の「会員増強・新クラブ結成推進月間」には、依頼のあったクラブに対しての卓話を実施します。
- 学友委員会との協業作業として新クラブ結成を推進します。
- 衛星クラブについての情報を地区内クラブにお伝えします。

職業奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	小谷 逸朗	八尾	委員	大和田 雅江	大東中央
副委員長	安松谷博之	大阪城北	委員	笹川 貴生	大阪
副委員長	川上 和之	くずは	委員	浦中 郁文	高槻
副委員長	武枝 敏之	豊中	委員	荒金 正之	大東中央
副委員長	戸田 佳孝	大阪中之島	委員	富川 和將	大阪心斎橋
委員	前田 興二	東大阪東	委員	奥村 隆司	大阪北
委員	近藤 太郎	大阪西			

活動方針

1. クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」に関わる理解を深めていただくための支援を行う。
・実践の手引き・卓話モデル・職業奉仕入門 Q&A を用いて「職業奉仕」の歴史、変遷を理解していただく。
2. クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラムの活動支援（1月の職業奉仕月間では各クラブの委員長に卓話を行っていただくようお願いする。）
3. 「理念」+「実践」より実践的なセミナー、座談会等を開催
 - 1) 女性ロータリアンと女性ローターアクターの座談会
 - 2) 来年1月の職業奉仕月間に地区内の経営者にWEBで講演を行っていただきます。
4. 意義ある奉仕賞獲得のための支援

活動計画

1. クラブ職業奉仕委員長会議 2022年8月6日（土）13：30～15：30 於大阪YMCA会館
入会3年以内のロータリアン、希望によりRACメンバーにも参加していただきます。（WEB参加）
2. クラブ活動支援
職業奉仕月間に卓話依頼をされたクラブに対し個別の卓話支援を行う。
3. 卓話モデルのバージョンアップ
職業奉仕委員会のページに掲載されている資料のバージョンアップを行う。
4. 女性ロータリアンと女性ローターアクターの座談会 2022年11月16日（水）
5. 職業奉仕セミナー 2023年1月18日（水）地区内の経営者にWEBで講演を行っていただきます。
6. 意義ある奉仕賞受賞のための支援 各行事で案内をします。
7. その他

国際・社会奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	高木 大介	高槻東	委員	山村 幸久	大阪梅田東
国際奉仕小委員会 委員長	徳上 洋之	大阪リバーサイド	委員	山崎 修一	大阪鶴見
社会奉仕小委員会 委員長	庄田 佳保里	池田くれは	委員	奥村 隆司	大阪梅田
委員	中根 三恵子	大阪ユニバーサルシティ	委員	澤田 宗久	大阪船場
委員	西本 恵美子	高槻	委員	山本 晃道	大阪北梅田
委員	乾 禎則	池田くれは	委員	長谷川 泰正	大阪北
委員	坂本 一成	吹田西	委員	近藤 亘	吹田西
委員	尾島 康弘	大阪堂島	委員	家喜 俊也	大阪城北
委員	木村 奈奈	大阪水都	委員	御木 威	大阪天満橋
委員	朝香 光雅	高槻東	委員	橋本 修	大阪御堂筋本町
委員	戸谷 太郎	大阪北梅田	委員	南出 謙一	大阪リバーサイド
委員	古澤 みちよ	大阪西南	委員	柴田 和也	大阪平野

活動方針

- 地区国際・社会奉仕委員会の合併に伴い、新しい地区委員会の構築に尽力する。
- 地区内各クラブの奉仕活動がより充実したものになるよう、卓話の機会やクラブマッチングの機会を図る。
- 地区大会での友愛の広場を活用し様々な奉仕活動に繋げる。
- ローター財団委員会との連携及び情報の共有を図る。
- RAC との交流を深め、若手ロータリアンの育成や情報を収集し、質の高い奉仕事業を展開していく。
- RAC に対して国際：社会奉仕活動のサポートや補助金の活用を促す。

活動計画

①地区 国際・社会奉仕委員長会議

各クラブの国際及び社会奉仕委員長に対して、GG・DG の活用を含めた奉仕事業の展開や紹介説明をし、自クラブの奉仕活動の充実を図っていただく。

②地区主催の会合に参加

地区チーム研修セミナー・協議会・地区大会・国際大会などに参加する。

③月時定例委員会

地区国際・社会奉仕委員会を1ヶ月に1回開催
原則として、火曜日に開催する。

④ローターアクトとの交流会

RAC との親睦交流を深め、次世代のロータリアンの育成を図ると共に新しい奉仕事業の発案場所を設ける。

⑤RAC 提唱による国際・社会奉仕事業

GG・DG を活用した奉仕 PJ を RAC を含め各クラブに提案しホストクラブ及び協賛クラブを募る。IM 会長幹事会で PJ の説明し協力を仰ぐ。又、IM ロータリーデーへの参加を図る。

⑥各種団体マッチング

奉仕活動を行う各種団体から情報収集を行い、各クラブの奉仕事業がより活性化するよう相互間のマッチングを図る。

⑦国際大会、地区ナイト参加推進

クラブ委員長会議などの会合において随時 PR

⑧献血活動（年2回）

RAC 主催の献血活動を各クラブへアナウンスする。

⑨薬物乱用防止活動

大阪府健康福祉部と協力し、薬物乱用防止活動を実施する。

⑩ホームページの活用およびアンケートの実施

地区委員会のホームページをより活用するとともに、各クラブへの事業アンケートを実施。
情報の共有を図り、奉仕事業の質を高めるきっかけを作る。

公共イメージ向上委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	中谷庄司朗	大阪北	委員	多田 誠	大阪そねざき
副委員長	竹下 晋司	大阪平野	委員	下井 謙政	大阪南
副委員長	伊藤 芳晃	大阪南	委員	眞部 尚英	大阪大淀
副委員長	辰馬 政夫	大阪	委員	大島 規弘	東大阪
副委員長	荒川 弘也	大阪中央	委員	小阪 大輔	高槻
委員	高田 祥宏	大阪北	委員	辻岡 昌美	門真
委員	井上 寛基	大阪北	委員	上村佳津介	大阪アーバン
委員	三宮 正裕	大阪北	委員	大西 雅也	大阪南
委員	河原 誠司	大阪北梅田	委員		

活動方針

- 1) 大阪のロータリー100周年を、地域におけるロータリーの公共イメージ向上の好機と捉え、各クラブに公共イメージ向上への理解を深めていただき、積極的な対外発信への取り組みを推進・支援します。
- 2) MyRotary 登録を促進するとともに、ラーニングセンターをはじめとする機能活用への理解を深めます。
- 3) ロータリー賞の目標設定を促進します。
- 4) SNS の活用を促進し、地区と各クラブの発信力を高めます。
- 5) メディアを通じたロータリーの発信力を高めます。
- 6) ロータリーブランドリソースの適正使用への意識を高めます。

活動計画

- 1) 公共イメージ向上セミナーの実施（2022年10月8日(土)）
- 2) MyRotary・ロータリー賞の登録促進活動の実施
- 3) SNS の活用促進活動の実施（地区 SNS での積極的な発信、リンクの拡大、情報交換のためのオンラインミーティング）
- 4) メディア懇談会の実施（2022年11月頃）
- 5) プレスリリースルートの確立
- 6) ロータリーブランド管理セルフチェックリストの作成

学友委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	末松 大幸	大阪淀川	委員	魚谷 健司	大阪西南
副委員長	斎藤 清貴	大阪インターシティ	委員	森田 亮介	豊中千里
副委員長	坂田 淳一	枚方	委員	檜皮 悦子	大阪中之島
委員	仲西 良浩	大阪天満橋	委員	樋口 晃	大阪西南
委員	久松 秀雄	大阪御堂筋本町			

活動方針

2022-23 年度地区年次目標にもとづき、

1、より大きなインパクトをもたらす

ポリオデー(10月24日)POLIO 根絶にちなんだ活動を、RAC、IAC、ロータリーファミリーと協働し発信します。

RAC 地区献血にロータリー学友を総動員してより大きなインパクトをもたらすように活動します。

2、参加者の基盤を広げる

若手ロータリーファミリーをもっと活性化させ、Rotarian を育てる楽しい場を提供していきます。

革新的クラブ、活動分野に基づくクラブ(衛星クラブ)の設立を目指すと共に、設立を目指すクラブに対し学友の資源を提供します。

3、参加者の積極的なかかわりを促す

世代間をつなげる活動に力を入れます。

子供達、家族、社員がロータリーの大きな経営資源です。学友が奉仕活動に参加したくても参加できないという課題解決に取り組んでいきます。まず学友の子育て支援の一環として、子供達、家族と一緒に参加できる奉仕活動を提唱していきます。

活動計画

①前期活動計画

2022年12月16日・17日に開催される、国際ロータリー第2660地区大会の友愛の広場に、ロータリー学友会としてブースを出展する。RAC、IAC、RYLA、ROTEX、財団、米山奨学生ほかロータリーファミリーとして協働して奉仕活動を実施いたします。

②後期活動計画

2023年4月16日(日)午後から春の総会(講演会も同時開催する)を開催します。

RYLA 委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	友田 昭	八尾	委員	北山 展弘	守口イブニング
副委員長	富永 明	吹田	委員	時田 崇	大阪平野
副委員長	森田 亮介	豊中千里	委員	土方 慶之	茨木
委員	中島 一	くずは	委員	山中 政彦	大阪西
委員	佐竹 禎行	摂津	委員	奥長 浩一	大阪南

活動方針

秋・春の RYLA セミナー支援

RYLA セミナーホストクラブの支援を行う（事業計画 本番の実施、報告書の作成など）。

RYLA セミナーの広報

地区内クラブ、青少年・米山などのロータリーファミリー（RAC・米山奨学生・学友会・ROTEX）に、RYLA セミナーの広報を行う。

Team RYLA の充実

Team RYLA のスキルアップのために研修を実施。
メンバーの増員を行う。

活動計画

- 1, 秋の RYLA セミナー 2022 年 9 月 23 日（祝）～25 日（日） 場所・パナソニックリゾート大阪
- 2, 春の RYLA セミナー 2023 年 5 月 3 日（祝）～5 日（祝） 場所・大阪府立青少年海洋センター
- 3, 全国 RYLA 研究会 2023 年 5 月 20 日（土）～21 日（日）
- 4, Team RYLA 研修会 2023 年 3 月頃

インターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	曾家 清弘	八尾	委員	奥村 雅一	池田くれは
副委員長	木下 仁湊	大阪南	委員	江澤 由	高槻
副委員長	檜皮 悦子	大阪中之島	委員	佐藤 多加志	大東
副委員長	廣田 雄一	大阪東	委員	生駒 智人	大東
委員	山中 直理	大阪	委員	西谷 雅之	大阪城南
委員	清原 一伸	大阪帝塚山	委員	大東 俊也	大阪城北
委員	大田 仁司	大阪天王寺	委員	水谷 武志	守口イブニング

活動方針

学生や青少年が、社会に奉仕する精神と、異文化について国際親善に貢献する事により、各自のスキルや関心は何を考え、リーダーシップを生かせる力を養う。

活動計画

- 海外研修（ 杣校：大阪桐蔭 IAC・提唱クラブ：大東 RC ） ➡ 国内変更**
国内変更として、委員会で決定致しました。理由としては、コロナ禍のため、海外の渡航に困難であり、国内の方が安全と考えた為。（旅行会社の見積り検討中）
- 年次大会（ 杣校：金光八尾 IAC・提唱クラブ：八尾 RC ）**
各 10 校の IAC の活動報告やテーマに沿った内容報告。また奉仕活動等の再確認行う。
- SCRUM発行（ 杣校：アソシエーション IAC・提唱クラブ：池田くれは RC ）**
1 年間の活動行事をまとめた活動誌「SCRUM」を編集・発行する。
- 新入生歓迎会（ 杣校：金光八尾 IAC・提唱クラブ：八尾 RC ）**
各 10 校の IAC の新入生と提唱クラブが集い、奉仕と精神の活動等を動機付けや親睦交流を深める。
- 新クラブ提唱準備**
新クラブ発足のために、IAC の活動などに理解を求めため、学校訪問する。
- 委員会活動**
各行事前に委員会を開き、企画・準備等の共通理解を求め

青少年交換委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	松吉富美彦	くずは	委員	山下 真知	大阪平野
副委員長	久松 秀雄	大阪御堂筋本町	委員	井本 竹則	大阪東南
副委員長	水谷 佳代	大阪西南	委員	田河 健司	大阪心斎橋
委員	船山 尊代	大阪水都	委員	滝川 晃	東大阪東
委員	廣田 亮彦	大阪北梅田	委員	藤原 史嗣	東大阪西
委員	小原 正敏	大阪	委員	住吉 依子	大阪うつぼ
委員	高岡 勇介	大阪そねざき			

活動方針

異文化や習慣の違いを身をもって体験し派遣先の人々と交流し国際感覚を身につけ、自国の親善大使として世界との懸け橋となりえる若者の成長を支援する。次年度は COVID-19 の影響で来日生はいませんが、派遣候補生の募集は実施しますので危機管理の対応も整えていきます。また、ROTEX とロータリアンの交流により、ロータリークラブに対する理解を深めて貰うように働きかける。

活動計画

派遣候補生オリエンテーションの実施
派遣候補生・ROTEX・RC 関係者との交流行事への参加
他地区・他団体との交流事業への参加
ROTEX 活動の支援
ホストファミリーの確保
クラブ委員長会議の参加
クリスマス会（12月）
白馬スキー研修（3月）
広島研修（5月）
派遣生歓送会（6月）
ホストファミリーバンク説明会

ローターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	伊藤 勝彦	大阪南	委員	岡本 忠志	大阪水都
副委員長	仲西 良浩	大阪天満橋	委員	江藤 克二	大阪
副委員長	児林 秀一	八尾	委員	近藤 康之	大阪
副委員長	中嶋 茂夫	大阪中央	委員	新見 香	池田
委員	山本 貴雄	箕面	委員	宮前 昭宏	東大阪
委員	木村 友昭	大阪西	委員	米澤 勉	大阪難波
委員	松本 かおり	守口	委員	北村 太作	大阪北梅田
委員	向井 玄人	大阪帝塚山	RA 代表	本田 丈歩	新大阪 RAC
委員	大槻 恭介	八尾			

活動方針

- ・地区 RAC 会員の主体性・自主性を尊重しながら、その活動を支援します。
- ・RI のローターアクトの方針に関する最近の変更についてともに学び、会員が「ローターアクター」から「ロータリアン」になるための成長を促します。
- ・地区内の RAC 未提唱のロータークラブに対する RAC 活動の啓蒙と新規の RAC 設立・提唱の支援を行います。
- ・少人数クラブの活性化に向けた支援を行います。

活動計画

- ① すべてのクラブで標準ローターアクトクラブ定款とクラブ細則を整備できるよう支援します。
- ② すべてのクラブでマイローターヘクラブ・会員情報を正確に登録し、RI 人頭分担金の負担が円滑に行えるよう支援します。
- ③ すべてのクラブで「ローター賞」（ローターアクトクラブ）が受賞できることを目標に、クラブの活動を計画立案し・実行できるよう支援します。
- ④ 地区における研修やマイローターのラーニングを積極的に活用し、ローターの歴史や重視される価値観について学び、グローバル補助金を活用した奉仕事業が企画・立案・実施できることを目指します。
- ⑤ インターアクト、米山奨学生、学友会、ROTEX、他地区 RAC と事業を通じた情報交換・交流を積極的に行い、ローターファミリーの垣根を越えた活動の機会を創ります。

ローターアクト委員会（地区ローターアクト役員）

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ (RAC)	役職	氏名	所属クラブ (RAC)
代表	本田 丈歩	新大阪	西ゾーン代理	井上 雅也	大阪西
幹事	築山 美優	大阪帝塚山	東ゾーン代理	井上 千豪	大阪東
副幹事 (西ゾーン)	奥田 さやか	関西大学	広報委員長	中嶋 陸人	大阪中央
副幹事 (東ゾーン)	蔦 亮介	寝屋川	代表ノミニー	濱崎 洋介	大阪北
地区会計	柏手 智尋	八尾			

活動方針

地区ターゲットを「UNITE」とする。

現在当地区のローターアクトでは、約 2 年半に及ぶコロナ禍の影響を受け、会員数減少が問題となっており消滅危機に瀕するクラブも存在する。また、2022-2023 年度よりローターアクトクラブはロータリークラブと同様に地区補助金を用いた奉仕活動を行う権利を持ち、人頭分担金を納める義務が生まれる。

このような環境下でこの地区ターゲットを掲げ、各クラブが団結し地区全体で力を合わせることで、この大きな変化に対応できるよう地区として支援し発展することを目指す。

以上の活動方針のもと、地区として以下の活動計画を立てる。

活動計画

「新人会の開催」

昨年度に引き続き、新人会を開催する。年度初めの 8 月に開催することでローターアクトについて学び、新人同士で奉仕活動を立案するプログラムを実施する。更に新人会で立案したプログラムを 3 月の世界 RACDAY で新人中心に実施することで新人の成長を促す。また、新人が他クラブの会員と意見を交わす中で親睦を深めることで会員の定着を目指す。

「関西四地区情報交換会・交流会の主催」

11 月に、第 2640 地区、第 2650 地区、第 2660 地区、第 2680 地区合同で毎年行われる情報交換会・交流会を主催する。実行委員を選出し、地区全体で運営することで地区内ローターアクトの成長と親睦を図る。また、他地区のローターアクトと交流できる貴重な経験は、当地区の活性化に繋がると考える。

「各クラブの広報委員のサポート」

広報では、対外的な広報に加えロータリーファミリーにローターアクトの活動が伝わるように、すべてのクラブの広報委員へサポートを行います。

地区財団監査委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ
委員長	吉川 秀隆	大阪
委員	高谷 晋介	大阪西南
委員	薩摩 和男	大阪
委員	早嶋 茂	大阪

活動方針

地区財団委員会の活動を監査し、正常な運営が継続されるよう支援する

活動計画

本年度の財団委員会は「ポリオプラス小委員会」、「資金推進小委員会」、「資金管理小委員会」、「補助金小委員会」、「奨学金小委員会」の5つの委員会から構成される。

当委員会では、それぞれの小委員会における補助金の進捗報告書または最終報告書の回収、プロジェクトの現況判断、財団の指針の再確認などが適正に行われているか、適宜確認する。

ロータリー財団委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	村橋 義晃	大阪中之島	委員	木本 辰也	交野
ホリオ・プラ 小委員長	近藤 佑介	大阪心斎橋	委員	小林 二郎	大阪南
資金推進 小委員長	明石 晃	大阪西	委員	北野 了考	大阪西南
資金管理 小委員長	相馬 康人	八尾	委員	川上 哲司	大阪天王寺
補助金 小委員長	新堂 博	大阪城北	委員	岩崎 浩平	大阪梅田東
奨学金 小委員長	塚本 英	大阪北梅田	委員	渡邊 徹	大阪東
委員	中井 正幸	大阪北	委員	小浦 芳生	大阪
委員	渋川 了	東大阪	委員	戸田 尊文	東大阪東
委員	川上 克己	大阪中央	委員	西垣 浩	大阪フレンド
委員	清水 良寛	吹田西	委員	北口 竜輔	大阪中之島
委員	山室 匡史	高槻	委員	森川 孝善	寝屋川
委員	樋口健一郎	高槻東	委員	橋本 丈次	大阪心斎橋

※資金推進小委員会 委員長はポールハリス・ソサエティ・コーディネーター及びロータリーカードコーディネーター兼任

※奨学金小委員会 委員長はロータリー平和フェロシップ委員長兼任

活動方針

国際ロータリー及びロータリー財団の方針と目的に基づいて活動し、将来の状況変動に対応できる「新しい財団委員会」を目指し、委員会活動の目的達成に有効な実行力を更に高めていく為の活動を推進する。

活動計画

【ロータリー財団セミナー】2022年9月3日（土）開催

ロータリー財団について最新の情報を提供し、財団への理解を深めクラブの奉仕事業に財団プログラムの有効活用を促進する。

【補助金管理セミナー】2023年1月28日（土）開催

財団補助金の適切な管理のために補助金申請の要件である「補助金管理セミナー」の受講及び覚書（MOU）の提出をもって、クラブとロータリー財団委員会が補助金利用の管理と責任を共有する。

米山奨学委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	坂田 妙子	池田くれは	委員	小切間俊司	大阪東
副委員長	魚谷 健司	大阪西南	委員	大橋 秀典	東大阪東
副委員長	辻本 啓之	大阪城北	委員	鎌田 誠	大阪御堂筋本町
委員	大道 一弘	大阪城東	委員	上瀬 匠	大阪中之島
委員	松田 振興	大阪城南	委員	原山 歩	大阪船場
委員	今井 卓哉	池田くれは	委員	中西美代子	高槻
委員	上本 博	吹田	委員	八ッ橋 直	大阪南
委員	住川 奈美	大東中央			

活動方針

テーマ「米山奨学事業の理解向上活動に新しい風を送る！」

地区米山奨学委員会は、ロータリアンの皆様に、より一層この事業に対する理解を深めていく為に、米山学友会(関西)の活動を広く知っていただき、米山学友会の認知度向上に力を入れてまいります。

具体的には、①米山奨学事業での活動メンバーの相互理解や個々の意見の尊重、意見交換等を活発にしていくこと②「横の繋がりでの連携強化」として、米山学友会(関西)を中心とした、青少年奉仕事業との連携、奨学生と世話クラブとの連携の絆を深め、奨学生サポートを、きめ細やかにしていくこと③かつての奨学生が、米山学友会でどのように活躍しているかを知っていただくために、学友会の皆さんに具体的な功績や想いを語っていただく機会を、これまで以上に増やしていきます。

これらの活動方針を通じ、米山学友会の認知度を深める事がこの米山奨学事業の理解向上に繋がると考えております。

活動計画

各大学奨学金担当者会議 (7月15日)

クラブ米山奨学委員長及びカウンセラー研修会 (7月23日)

奨学生・カウンセラー対象レクリエーション (9月18日)

米山パラスポーツフェスタ (10月)

米山梅吉記念館訪問 (11月)

スピーチコンテスト (11月)

次年度奨学生採用選考 (12月～1月)

奨学生修了式・歓送会 (2月下旬)

新入生オリエンテーション (4月頃)

ポリオプラス勉強会

危機管理委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	片山 勉	大阪東	委員	松吉 富美彦	くずは
副委員長	間石 成人	高槻西	委員	佐々木 清一	大阪東
委員	田淵 宏政	大阪北	委員	菅沼 清高	外部 (元警察庁官房長)
委員	末松 大幸	大阪淀川	委員	畑山 博史	外部 (大阪日日新聞)
委員	坂田 妙子	池田くれは			

活動方針

1. いつ、何が起こるか分からない、多様化する危機に対応する為に最も重要なことは予防することであり、私達がいまできることを積み重ね、事例を共有し、すべてのロータリアンの危機意識を高める。
2. ガバナーとの情報共有に努める。

活動計画

1. 現在 自然災害時の危機管理対策の具体化ができておらず、クラブ・地区の果たすべき役割について早急にとりまとめる。
 - 1) 安否確認・被害状況の確認手段とその必要性への理解及び費用負担
 - 2) クラブ事務所に集中しているデータの保全手段とその必要性への理解
2. 過去4年間の活動を含む危機管理ハンドブックの制作
3. 青少年統括部門の地区委員にトレーニングセンターの危機管理を受講することを推奨する。
4. クラブ及び地区への危機管理研修を継続する。

財務委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	新開 隆浩	大阪南	委員	前田 要之助	大阪東淀ちゃやまち
委員	下條 泰利	大阪南	委員	片桐 真吾	大阪大淀
委員	薩摩 和男	大阪	地区会計	梅崎 道夫	大阪城南

活動方針

2022-23 年度予算は、会員数減少が止まらない中、会員数を 3,400 名を前提し、収入が減少する中、支出の見直しを図り、地区内各クラブの会員の皆様にお願ひする分担金は例年通り「地区運営資金」10,000 円「地区活動資金」7,000 円「地区大会資金」5,000 円と致しました。

地区運営資金：地区事務所の運営や会議費、ガバナー関係費に充当。支出項目を精査し、勘定科目の補助項目を設定、統一化し、次年度以降、より予算の精度を高めることに繋がります。

地区活動資金：収入が減少する中、各地区委員会から提出された地区委員会予算執行計画書をもとに委員長の皆様にご協力いただき、予算を作成致しました。また、ハイブリッド開催に必要な配信費用を一括見積、予算化することで費用を削減致しました。

事業計画予算審議と特に事業報告決算審議に注力し、次年度以降、事業規模に見合った活動計画の策定のサポートに繋がります。

特別会計：22-23 年度も大阪・関西万博積立金に拠出致します。また、大阪のロータリー100 周年記念事業を地区大会と連動して計画することで、記念事業予算を地区大会の繰越金から拠出致します。

活動計画

地区財務委員会を毎月開催し以下の業務を行います。

- ・主要地区行事、各委員会事業等の実施前に事業計画書、予算書を精査、確認する。
- ・主要地区行事、各委員会事業等の実施後に事業報告書、決算書を精査、確認する。
- ・地区運営資金の使用状況を月次で精査・確認する。
- ・年度終了時に地区各委員会の年度決算状況を精査、確認する。

規定・決議審議委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	立野 純三	大阪	委員	前田 要之助	大阪東淀ちゃやまち
副委員長	松本 進也	大阪北	委員	横井 理	大阪東
副委員長	片山 勉	大阪東	委員	大野 康裕	大阪北
委員	宮里 唯子	茨木西	委員	上甲 悌二	大阪南
委員	延原 健二	大阪大淀	委員	高谷 晋介	大阪西南
委員	大橋 秀典	東大阪東	幹事	樋口 信治	大阪
委員	下條 泰利	大阪南			

活動方針

2022年RI規定審議会では、クラブからガバナーに対する例会月次報告義務が削除されました。

2013年からの規定審議会では、会員及び例会に対する柔軟なクラブ対応が推奨され、D.E.I.（多様化・平等さ・開放性）に基づいて、画一的なクラブ運営・活動から、クラブ独自の個性を活かした対応が推奨されるようになりました。

ロータリー活動の基本である「親睦と奉仕」を、多様化した社会環境に応じて、発展させていくことが求められるようになりました。

そのような中で、今後のロータリー活動に対する前向きな提案を「決議案」として上程することと、2025年規定審議会への「制定案」上程に向けた準備を進めて参ります。

活動計画

- 2022年決議案解説
2022年11月15日に採択される立法案の解説を地区大会(会長・幹事部門)にて実施。
- 2023年決議案募集
2023年決議審議会に提案する決議案の募集。

2025年規定審議会への準備

多くのクラブ及び地区委員会からの前向きな制定案提案に繋げる活動。

大阪・関西万博関連事業推進委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本 博史	大阪南	委員	西出 智幸	大阪北
アドバイザー	立野 純三	大阪	委員	下井 謙政	大阪南
委員	延原 健二	大阪大淀	委員	丹羽 一郎	大阪東
副委員長	樋口 信治	大阪	委員	松坂 英孝	大阪西
副委員長	新開 隆浩	大阪南	幹事	井上 寛基	大阪北
委員	辰馬 政夫	大阪	幹事	神藤 佳浩	大阪南
委員	北村 豪	大阪			

活動方針

過去、ロータリークラブとして、1970 年 大阪万博ではエキスポクラブで例会場を設置、国内クラブの移動例会場として国内外から多くのロータリアンを迎え、又、大阪市内 12 クラブと吹田クラブで「平和のバラ園」を寄贈しました。2005 年 愛・地球博では独立したロータリー館(友愛の家)を建設、これも国内外の多くのロータリアンを迎え活況を呈しました。

2025 年 大阪・関西万博が未来社会の実験場として「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして開催されますが、この万博の開催方針、運営方針を把握し、又、参画するにあたり、それに要するコストを考え、更にコロナ禍におけるロータリークラブの現状も鑑み、第 2660 地区として、どのような参画ができるのかを検討し、その準備に着手します。

具体的には下記の

- ①全世界が注目する万国博覧会、そのテーマが RI の理念と親和性があるこの万国博覧会でロータリーの公共イメージ向上に資する事業の企画を RI と共に検討します。
- ②この万国博覧会において「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」更にロータリーの公共イメージを高める事業をでき得れば他の 33 地区と共に実施できるよう検討します。
- ③開催時期に来阪される海外・国内のロータリアンへのホスピタリティ事業を検討、準備します。

大阪のロータリー100周年委員会

委員会構成

委員長：宮里 唯子（茨木西） 幹事：下條 泰利（大阪南）					
100周年記念事業企画グループ			100周年誌編集グループ		
役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
リーダー	新開 隆浩	大阪南	リーダー	木村 芳樹	大阪南
委員	岩佐 嘉昭	東大阪	サブリーダー	矢部 敬一	大阪
委員	山本 和良	大阪南	委員	岡田 耕治	東大阪東
委員	岡部 倫正	大阪城南	委員	岩津 陽介	大阪御堂筋本町
委員	松山 大祐	大阪南	委員	吉崎 広江	東大阪東
委員	後藤 謙治	大阪南	委員	磯田 郁子	大阪東淀ちやまち
委員	松尾 浩	高槻	委員	五味 千秋	大阪心斎橋
委員	早嶋 茂	大阪	委員	松山 大祐	大阪南
委員	津村 昌明	茨木西	委員	後藤 謙治	大阪南
委員	柳山 稔	東大阪西			
委員	田 原至	大阪西			
委員	市村 優次	東大阪			

活動方針

【100周年記念事業実行グループ】

2022年、大阪のロータリー100周年を迎えるにあたり、大阪の地にロータリー活動が誕生して以来、どのような経緯を経て発展してきたかを振り返り、地区内ロータリアンとともに祝い、更なるロータリー活動の活性化に繋がる企画を実施します。

【100周年誌編集グループ】

今まで作成されていなかった大阪ロータリーの創立をはじめとするロータリー第2660地区の100年の歴史を記念し、『大阪のロータリー100周年記念誌』を解りやすく、総合的な地区の歴史を共有できる地区史として編纂します。

活動計画

【100周年記念事業実行グループ】

2022年12月の地区大会と連動し、下記の企画を実施します。

1. 「大阪のロータリー100年の歩み」

パネル展示と祝杯、サックス演奏

2. 「大阪のロータリー100周年記念講演」

宮田裕章慶応大学教授による特別講演、若手との対談

【100周年誌編集グループ】

100周年記念誌 Web版を2022年7月1日よりリリースし、地区内ロータリアンやローターアクター、ロータリーファミリーに加え、ロータリー関係者以外にも広く視聴されるよう活動します。

また、リリース後もさらなるレベルアップを進めていきます。

Rotary
District 2660

